

授業科目名	病態と治療Ⅱ B 運動器疾患	担当者	川上 不二夫
単位	病態と治療Ⅱ Aと合わせて 1単位		
時間数	10時間	学年	2年次
授業形態	講義	開講時期	後期
授業の 到達目標	運動器疾患の病態・検査・治療について学ぶことができる。		
授業の概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 構造と機能</li> <li>2. 症状と病態生理</li> <li>3. 検査と治療・処置</li> <li>4. 主な疾患の理解</li> </ol>		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 骨、関節、神経、筋、腱と靭帯について</li> <li>2. 症状と病態生理</li> <li>3. 外傷性(外因子)の運動疾患(骨折)</li> <li>4. 内因性(非外傷性)の運動器疾患、代謝性骨疾患、筋腱の疾患</li> <li>5. 内因性運動疾患 上肢及び上下肢の疾患、脊椎の疾患、下肢及び下肢帯の疾患</li> </ol>		
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 運動器		
評価の方法・基準	筆記テスト		